



議会だより

第156号
平成17年11月15日発行
発行 摂津市議会
編集 議会だより編集委員会
摂津市三島一丁目1-1
☎ 06(6383)1111
072(638)0007
FAX 06(6382)0822
ホームページ <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

議会を傍聴しませんか
傍聴手続きは簡単です。気軽にお越しください。
第4回定例会の日程は11月中旬に決まりますので、市広報や議会のホームページでお知らせします。
なお、会議開会の予定時刻は通常午前10時で、その30分前までに、傍聴希望者が定員を超えた場合は、抽選で傍聴者を決定しますのであらかじめご了承ください。

市議会議員住所録

市政について相談がありましたら下記の市議会議員にご相談ください。(氏名は議席順)

氏名	住所	電話番号
木村勝彦	正雀本町二丁目28-13	(06) 6382-2422
森西正	鳥飼野々三丁目18-3	(072) 654-7155
山崎雅数	正雀本町一丁目3-5-706	(06) 6381-7165
川口純子	浜町11-2	(06) 6340-8741
川端福江	北別府町2-16	(06) 6340-3312
藤浦雅彦	千里丘六丁目6-23-105	(06) 6384-6709
南野直司	東正雀3-14	(06) 6383-0587
柴田繁勝	東正雀17-22	(06) 6382-6388
三好義治	鳥飼野々三丁目12-9	(072) 654-0533
石橋徳治	別府一丁目6-32	(06) 6349-7878
原田平	鳥飼下一丁目9-25	(072) 654-6952
山本靖一	別府二丁目23-4	(06) 6349-3397
安藤薫	鳥飼野々三丁目24-3	(072) 653-0715
野口博	昭和園8-11-108	(072) 634-0807
本保加津枝	正雀二丁目11-26-201	(06) 6382-5116
村上英明	鳥飼新町一丁目7-6-13	(072) 653-6553
上村高義	鳥飼本町一丁目10-13	(072) 654-2652
森内一蔵	鳥飼下三丁目26-14	(072) 654-5460
野原修	千里丘一丁目4-12	(06) 6380-5304
山本善信	千里丘東三丁目13-3	(072) 625-5461
渡辺慎吾	鳥飼西二丁目11-2	(072) 653-0175
三宅秀明	鳥飼中一丁目16-19	(072) 653-2873
嶋野浩一朗	新在家一丁目13-11	(06) 6340-5609

一般選挙後の初議会を開催

議会役員を選出

去る9月11日に行われた摂津市議会議員一般選挙後初の市議会(平成17年第3回定例会)は、10月20日から11月8日までの20日間にわたり開かれました。

今回の議会だよりでは、本会議の初日と2日目に行われた議会役員の選出の結果と新しく結成された各会派の抱負をお知らせします。

なお、第3回定例会で審議された議案の内容や結果については、次の議会だより(12月15日発行予定)でお知らせします。

議会の構成

印は委員長
印は副委員長

- 総務常任委員会**
山本善信 森西正 南野直司
三好義治 野口博 三宅秀明
- 建設常任委員会**
山本靖一 木村勝彦 藤浦雅彦
原田平 野原修
- 文教常任委員会**
石橋徳治 渡辺慎吾 山崎雅数
川口純子 川端福江 森内一蔵
- 民生常任委員会**
嶋野浩一朗 安藤薫 柴田繁勝
本保加津枝 村上英明 上村高義
- 議会運営委員会**
柴田繁勝 藤浦雅彦 森西正
安藤薫 上村高義 嶋野浩一朗
- 駅前等再開発特別委員会**
藤浦雅彦 渡辺慎吾 木村勝彦
柴田繁勝 野口博 山本善信
- 議会だより編集委員会**
原田平 木村勝彦 山崎雅数
南野直司 三好義治 本保加津枝
野原修 三宅秀明
- 議会活動等検討委員会**
本保加津枝 山本善信 森西正
川口純子 原田平 村上英明
嶋野浩一朗
- 安威川、淀川右岸流域下水道組合議会**
森西正 嶋野浩一朗
- 淀川右岸水防事務組合議会**
森内一蔵

議長に三好義治氏 副議長に本保加津枝氏

議会選出監査委員に川口純子氏



三好議長



本保副議長

議会は、役員の選挙を行い、議長に三好義治議員(民主党)、副議長に本保加津枝議員(公明党)を選出し、議会選出の監査委員には、川口純子議員(日本共産党)を選出しました。

また、常任委員会委員及び議会運営委員会委員などの委員の選任を行いました。(詳しい内容は議会の構成を参照ください。)

今回の市議会議員の任期満了により、次の方々を議員を退職されましたので、お知らせします。大変ご苦勞様でした。

大澤勝哉氏、辻勝美氏、中野賢治氏、古谷博子氏、山下信行氏

この議会だよりは再生紙を使用しています。

会派の構成と抱負

一般選挙後、市政について同じ考えや意見を持つ議員が集まり、会派が構成されました。今回、届出されたのは6会派です。この6会派からの提出原稿をもとに、各会派の抱負を掲載しました。(印は、会派幹事長)

民主党



三好 義治



原田 平



石橋 徳治



柴田 繁勝

9月の摂津市議会議員選挙では、市民の皆様の大きなき支援を賜り、民主党と

民主党公認候補4人が全員当選をさせていただきまし

た。心から厚く御礼申し上げます。数をより能動的に見直していくこと等の必要性が挙げられます。教育改革にあつては、子供たちを取り巻く現在の環境(例えば、児童・生徒を対象とした犯罪や虐待など)の改善を前提とし、誇りをもってわが市、わが国の未来を担っていただく人材の育成に資する制度を構築して参ります。新しい本会派は、現実的に将来を見据え、若き力を活かして市政に取り組みます。皆様には、今後とも多くのお力添えを賜りますように、よろしくお願い申し上げます。

る「魅力あふれる街・せつつ」の実現に向けて市民の皆様の声の原点に、全力で頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

公明党



藤浦 雅彦



南野 直司



村上 英明



本保 加津枝



川端 福江

た。心から厚くお礼申し上げます。わが国は今、少子高齢化社会と言われる厳しい情勢の中にあり、子育て支援をはじめとする社会保障制度の充実や安定した生活基盤の構築が強く望まれています。摂津市も同様に、難問山積の厳しい現状ではありま

すが、私達 公明党摂津市議員団はこれからも徹底してムタを廃し、市民の皆様の実に見る行財政改革の更なる推進を図り、未来を担う子どもたちをはじめ、市民が住み続けたいくなる摂津市の構築に向けて、教育・文化・福祉の充実や、ごみの減量並びに地球温暖化防止施策を推進するなど、住環境の整備をあらゆる角度から見直し、より良い地域環境の実現を目指して参ります。また、市民の皆様からお寄せ頂いた声を市政に反映させ、「人のふれあいとぬくもりのある、安心・安全の人にもやさしい街せつつ」・夢と希望と誇りをもてる元気で活力溢れる摂津市の未来を目指し、「新しい公明党」として、市民の皆様のご期待と信頼に必ずお応えして参ります。今後とも、温かいご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

自由民主党・改革クラブ



嶋野 浩一朗



渡辺 慎吾



三宅 秀明

先般の選挙におきましては、皆様より多大なる御支持を賜りました。第一に、厚く御礼を申し上げます。現在の摂津市には、わが

国と同様、様々な問題が山積しております。とりわけ財政再建と教育改革は、これからの摂津市を論じる上で喫緊の課題であり、効果的現実的な方途を選択しなければなりません。財政再建にあつては、準用財政再建団体への転落を回避することを基調とし、現在の運営スタイルや職員

数をより能動的に見直していくこと等の必要性が挙げられます。教育改革にあつては、子供たちを取り巻く現在の環境(例えば、児童・生徒を対象とした犯罪や虐待など)の改善を前提とし、誇りをもってわが市、わが国の未来を担っていただく人材の育成に資する制度を構築して参ります。新しい本会派は、現実的に将来を見据え、若き力を活かして市政に取り組みます。皆様には、今後とも多くのお力添えを賜りますように、よろしくお願い申し上げます。

新生クラブ



森内 一蔵



山本 善信



野原 修



上村 高義

9月の市議会議員選挙でのご支持、ご支援、誠にありがとうございます。自治体の財政は依然として、極めて厳しい状況下に

あり、本市も例外ではなく何としても、当面の危機的状況を克服するとともに、中長期の展望にたった住みよい魅力あるまちづくりをめざして、市民の皆様のお声を大切に、以下の目標に全力を尽くす決意です。まず、効率的な行政を進めるまちづくりさらなる行財政改革を進

め、市政を健全化、民間活力の導入、人件費等の削減に努めます。市民が安心して暮らせる安全で快適なまちづくりまちのバリアフリー化、防犯体制の強化、緑化の推進を図ります。人間を大切にする福祉と健康のまちづくり介護予防に重点をおいた高齢者・障害者施策、保健医療の充実を努めます。うるおいのある教育と文化のまちづくり少人数学級の実現など学校教育の充実、生涯学習、スポーツ、市民文化の振興を図ります。活力ある豊かなまちづくり商工業の振興と都市農業の育成に努めます。今後とも皆様方のご意見をぜひお聞かせください。

日本共産党



川口 純子



山本 靖一



安藤 薫



山崎 雅数

9月の市議会議員選挙では、大きなご支援をいただきありがとうございます。今日、小泉自公政権の

と、介護保険の改悪につき、サラリーマン大増税、高齢者や障害者への負担増などいっそうくらしを押しつぶす政治がすすめられようとしています。そうしたなか、摂津市が地方自治体の仕事である「住民の福祉の増進を図る」との役割を果たすことが求められてい

ます。日本共産党は、市民の立場でチェック機能を果たすとともに、選挙で掲げた「7つのまちづくりプラン」一、小学校統廃合ストップ、30人学級実現、安全対策、子どもの医療費助成の小学校入学前まで引き上げ、市民プールの再開、住宅リフォーム助成や小規模工事等希望者登録制度の創設、災害対策、バリアフリーの推進、ミニミニティバスの運行、貨物駅移転ストップ、南千里丘開発など大型開発の凍結・延期、上下水道料金、国民健康保険料など公共料金の値上げ抑制、介護保険料・利用料の軽減、男女平等に役立つ条例制定などの実現へ全力をつくします。また平和憲法を守る活動に

この度の市議会議員選挙では、温かいご支持、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。本市の財政は、長引く景気低迷による大幅な税収減や多額の地方債を抱え、危機的な状況にあります。現在、財政の健全化を図るた

め、行政と議会が丸ごと取り組んでいます。とりわけ議会は、今回の市議選で議員定数を1名削減し、議員の期末手当について、約17%(年50万円)カットを実施するなど経費削減に努めています。市立幼稚園の保育料、学

重保育料の改定や市民負担増などの痛みを分かち合っていたり、以上、議会と議員が何をすべきか真剣に取り組むことが求められています。「決断」と「実行」で、「夢と希望」をもてる摂津」を実現するため、市民ネットワークは努力をする決意です。

